

分担研究報告書

食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握と その治療法の開発等に関する研究

研究分担者 吉田茂生 九州大学大学院医学研究院眼科学分野 准教授

研究要旨 平成 27 年度油症患者の眼症状を追跡調査し、
マイボーム腺および前眼部所見、涙液安定性の評価を行った。

A . 研究目的

研究の目的は、油症患者の眼所見の把握および治療法の確立である。したがって本研究は、患者の眼症状を把握し、その症状、苦痛を除くことに関する研究である。

油症患者ではマイボーム腺が障害されることが知られている。マイボーム腺から分泌される脂質は涙液安定性に深く関わっており、マイボーム腺の障害はドライアイの原因の一つである。油症患者のドライアイ有病率の把握およびドライアイに関連した形態学的機能的異常所見の検出を目的とした。

B . 研究方法

平成 27 年度の油症検診が下記の通り行われた。

8 月 20 日久留米会場・受診者数 28 名(うち患者 18 名・未認定者 10 名)、8 月 26 日北九州会場・受診者 38 名(うち患者 34 名・未認定者 4 名)、8 月 29 日福岡会場・受診者 63 名(うち患者 57 名・未認

定者 6 名)、9 月 3 日北九州会場・受診者 50 名(うち患者 43 名・未認定者 7 名)、9 月 12 日福岡会場・受診者 66 名(うち患者 49 名・未認定者 17 名)。受診者合計は 245 名(うち患者 201 名・未認定者 44 名)であった。

受診者全員に対して眼科的所見として、眼脂過多、眼瞼浮腫、眼瞼結膜色素沈着、瞼板腺嚢胞形成、瞼板腺チーズ様分泌物圧出の 5 項目を検討した。

さらに文書で同意を取得した受診者 148 名に対して、ドライアイ関連自覚症状の問診票(DEQS)を用いた問診を行い、かつ後述する除外項目の有無についての問診を行った。また、細隙灯顕微鏡および非接触型マイボグラフィ(赤外線反射光を用いたマイボーム腺形態観察装置)、シルマー試験紙を用いて、後述する臨床所見について検討した。除外項目に該当しなかった 127 名の受診者の臨床的所見を解析した。

(除外項目)

- ・1年以上の長期緑内障点眼使用の既往
- ・眼部放射線治療既往
- ・重篤な眼瞼の外傷の既往
- ・眼瞼の手術の既往
- ・問診の信頼性が低いと考えられる程度の認知症または精神発達遅滞

(臨床所見)

- ・球結膜色素沈着
- ・瞼縁所見
 - マイボーム腺開口部閉塞
 - 充血
 - 瞼縁不整
 - 皮膚粘膜移行部移動
 - 瞼縁部色素沈着
- ・角結膜上皮障害スコア(スコアが高い程重篤、9点満点)
- ・涙液層破壊時間
- ・シルマー試験 法値(涙液量)
- ・マイボグラフィー所見
 - マイボーム腺占有率
 - マイボーム腺脱落、短縮、拡張の有無
- ・マイボーム腺分泌物所見
(倫理面への配慮)

本研究は自由意思に基づいて検診を受診した者を対象としている。前眼部、マイボーム腺所見および涙液安定性の評価に関する追加検査を行ったものについては、十分に説明を行い本人の自由意思に基づいて新たに文書で同意を取得した。未成年の参加希望者に関して保護者の同意を同時に取得した。

C. 研究結果

今年の受診者は245名であった。

自覚症状では眼脂過多を訴える者が多かったが、その程度は軽い者がほとんどであった。他覚所見として慢性期の油症患者において診断的価値が高い眼症状である眼瞼結膜色素沈着は明らかではなかった。瞼板腺チーズ様分泌物を1名に認めた。

全ての検査を施行し、除外項目に該当しなかった127名の所見を解析したところ、2014年に発表されたドライアイ診断基準におけるドライアイ確定例が65名(51.2%)、ドライアイ疑い例が3名(2.4%)であり、68名(53.5%)にドライアイ確定およびその可能性があることが明らかとなった。

その他問診結果の詳細、各種前眼部所見の詳細、マイボーム腺所見および涙液安定性評価項目の詳細については平成28年1月8日現在解析中である。

D・E. 考察・結論

受診者の高齢化が進み臨床所見は少なくなっている。また油症患者の眼科領域における臨床所見は徐々に軽くなっているが、今後とも慎重な経過観察が必要である。疑い例を含んだドライアイ有病率は53.5%であったが、加齢の影響も考えられるため、油症との関連性についてはさらなる解析が必要である。

さらに油症との直接の関係はないが、白内障の手術を受けた受診者が多く見られた。これは受診者の高齢化が主な原因と思われる。

F. 研究発表

1. 論文発表 なし

2 . 学会発表 なし

G . 知的財産権の出願・登録状況

1 . 特許取得 なし

2 . 実用新案登録 なし

3 . その他 なし